

中泊119

平成17年6月号

火事/救急/救助は
119番
病院照会
57-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-2375番

非常事態!!

中泊町(中里署管内)で、5月だけで5件の火災出動があり、これまでと比べて異常に多い件数となっております。

特に、5月下旬に発生した火災では、2名の幼い命が犠牲となっており、この様ないたましい出来事を二度と起こさないために、火の取り扱いには十分注意してください。

あなたの命、私の命 大切な命を守るポイント

- ・コンロで火を使っているときは、その場を離れない。
- ・家の周りに燃えやすいものを置かない。
- ・子供には、マッチやライターで遊ばせない。
- ・電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない。
- ・ストーブの周りには、燃えやすい物を置かない。
- ・寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない。

『避難訓練』実施 中里高等学校



救助袋を使った避難訓練



消火訓練

5月12日に中里高校で避難訓練が行われました。調理室から出火という想定で、各教室から全校生徒が避難場所のグラウンドへ整然と迅速に避難していました。

消火訓練では、消防職員から消火器の性能や使用方法についての説明があった後、生徒代表6名と職員代表2名に実際に消火器を使つての消火訓練も行ってもらいました。

また、救助袋を使つての避難訓練では、3階からの避難とあつて、緊張した面持ちで降下訓練に挑んでいました。



消防車両の前で記念写真

5月18日に中里小学校の2年生が、庁舎、車両の見学に訪れました。

生徒の皆さんは、消防職員の説明を真剣に聞き、積極的に質問し、メモ用紙には聞いたことや質問したことを、たくさん書いていて、とても熱心に学習していました。実際に車両に乗って手で触れてみたりして、疑問に思ったことを質問する生徒さんも何人もいました。



説明を真剣に聞いている生徒達

庁舎見学

青森県大会に向け 救助訓練実施中

6月30日に行われる消防救助技術青森県大会に向けて、中泊町からは、中里消防署10名、小泊消防署3名の計13名の編成で訓練を開始しました。

昨年は、中里消防署から2名の隊員が東北大会に出場しました。今年は全員が行けるように頑張っています。

訓練は、ほとんど毎日、午前中に行っています。見学したい方は、自由にご覧になってください。

町民の皆さんの声援があれば、隊員もより一層気合が入ると思います。

